

定例記者会見 次 第

平成 30 年 10 月 30 日(火) 午前 10 時～
会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	新生「燕さくらマラソン大会」の申し込みを開始 – 新種目の追加でより多くの人に参加いただけようになりました –
No.2	宇佐美彰朗氏の「燕市PR大使」任命式を開催 – 任命式終了後にランニングクリニックを開催します –
No.3	第5回「燕市農業まつり」を開催 – 安全・安心にこだわった農畜産物や加工品が並びます –
No.4	燕市子育て総合支援センター「すくすく」で一時保育がスタート – 生後 6 か月から 2 歳児まで、30 分単位で利用できます –
No.5	“子ども食堂に関するセミナー”を開催 – 地域における理解者や支援者の拡大を目指します –
No.6	第42回ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 出品者の募集を開始 – 市内外を問わず多くの事業者からの出品をお待ちしています –
No.7	つばめ「人とひと」ふれあいフェスタ 2018 開催 – 男女共同参画の視点から教育や学習について学べるイベントです –
No.8	こども手帳の満点獲得者 693 人を表彰 – つばめ元気かがやきポイント事業の抽選会も行います –
No.9	「下町口ケット」関連イベント・グッズ続々登場 – 大人も乗れる原寸大ダンボールトラクターを設置しました –

※その他、燕市報道資料 No.10 「11月の各課事業予定表」を参照してください。

※定例記者会見および「下町口ケット」ダンボールトラクター設置報告会が終了した後、「災害時における仮設資材の供給に関する協定締結式」を開催します。その後、「大河津分水路改修事業により発生する土砂の有効活用に係る覚書締結式」を開催します。

■記者会見事務局■
燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課（企画チーム）
電話：0256-77-8352（直通）窓口番号⑩・⑪

平成 30 年 10 月 30 日

新生「燕さくらマラソン大会」の申し込みを開始

–新種目の追加でより多くの人に参加いただけるようになりました–

来年で第 30 回を迎えることを記念してリニューアルした「燕さくらマラソン大会」の参加申込が 11 月 1 日（木）から始まります。

今大会から、大河津分水さくら公園をスタート・ゴールとする新しいコースとなり、これまでの 4 種目に加え、ハーフマラソン、ウォーキングの部を新設しました。新種目を追加したことでのり多くの人から日本さくら名所 100 選に選ばれている自然豊かなコースを楽しんでいただけるようになりました。

【燕さくらマラソン大会 2019 概要】

- 1.開催日：平成 31 年 4 月 20 日（土）
- 2.場所：大河津分水さくら公園
- 3.参加資格：小学生以上で、完走可能な人。申込規約に同意した人。
- 4.申込期間：11 月 1 日（木）～平成 31 年 2 月 28 日（木）
- 5.種目・スタート時間・参加費

種目	スタート時間	参加費
ハーフマラソン NEW !!	10:00	4,000 円
10km	9:40	4,000 円
3km (中学生以上)	9:00 (A コース)	4,000 円 (中学生は 1,000 円)
3km (小学 5・6 年生)	9:05 (B コース)	1,000 円
2km (小学 3・4 年生、親子ペア)	9:45	1,000 円
ウォーキング 3.5km NEW !!	10:00	500 円

※ハーフマラソンは先着定員 1,000 人。また、ハーフマラソンのみメディカルランナー枠（先着 15 人）もあります。（参加費は無料）

- 6.申込方法：専用払込用紙、RUNNET でお申し込みください。（手数料が必要）

- ふるさと納税制度を活用した申込もできます。（<https://www.furusato-tax.jp/gcf/432>）
- (1)寄付された方に返礼品としてマラソン出走権を差し上げます。
 - (2)申し込み期限は、平成 31 年 1 月 15 日まで。（定員先着 200 人）

※詳細は燕さくらマラソン大会公式ウェブサイトをご覧ください。

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：廣田
電話：0256-77-8368（直通）

平成 30 年 10 月 30 日

宇佐美彰朗氏の「燕市 PR 大使」任命式を開催

- 任命式終了後にランニングクリニックを開催します -

燕市の知名度の向上及びイメージアップを図り、市の魅力を全国へ発信するため、燕市出身で元オリンピック選手の宇佐美彰朗氏を 6 人目の「燕市 PR 大使」に任命します。

また、宇佐美彰朗氏は来年開催する燕さくらマラソン大会 PR アンバサダーにも就任しており、任命式終了後、マラソン大会のイベントとしてランニングクリニックを開催し、市民ランナーのレベルアップを図ります。

【燕市 PR 大使任命式 概要】

- 1.日 時：11 月 11 日（日）午後 1 時 20 分～
- 2.会 場：信濃川河川事務所大河津出張所



【宇佐美彰朗ランニングクリニック 概要】

- 1.日 時：11 月 11 日（日）任命式終了後～午後 3 時 30 分
- 2.場 所：燕さくらマラソンコースの一部
(大河津分水さくら公園、信濃川河川事務所管理道路)
- 3.集合場所：信濃川河川事務所大河津出張所
- 4.講 師：宇佐美 彰朗 氏（東海大学名誉教授）
- 5.内 容：マラソンを効率よく走るペース配分・フォーム、体のケア、ストレッチ体操など
- 6.対 象 者：マラソン愛好家や初心者、ハーフマラソン初挑戦者、記録を狙うランナーなど
- 7.申込方法：燕さくらマラソン大会実行委員会事務局(0256-64-3091)に 11 月 8 日
までに電話でお申し込みください。
- 8.定 員：50 人/無料
- 9.そ の 他：①雨天の場合は、講演のみとなる場合があります。
②参加者は、各自で飲み物、タオル、着替えを用意してください。

【宇佐美彰朗氏 プロフィール】

1943（昭和 18）年生（出身地：燕市）
新潟県立巻高等学校卒業 日本大学卒業 ケルンスポーツ大学留学
1992 年 東海大学体育学部教授、2009 年 東海大学名誉教授
主なマラソン戦績：1970 年 第 24 回福岡国際マラソン選手権大会（福岡市）2 時間 10 分 37 秒 8
(自己ベスト記録、当時日本最高記録、世界歴代 3 位)
五輪 3 大会（メキシコ、ミュンヘン、モントリオール）日本男子マラソン代表選手

本件についてのお問い合わせ先

【燕市 PR 大使任命式】 企画財政部 地域振興課：石黒 電話：0256-77-8364（直通）

【ランニングクリニック】 教育委員会 社会教育課：廣田 電話：0256-77-8368（直通）

平成 30 年 10 月 30 日

第 5 回 「燕市農業まつり」を開催

– 安全・安心にこだわった農畜産物や加工品が並びます –

農業者と消費者の交流を通じて、市内の農産物や農産加工品を多くの人に手に取ってもらい、地産地消を推進することを目的に、燕市農業まつりを開催します。

今年度は、燕市での口ケを記念した「下町口ケット」コーナーや、農福連携に関わる福祉団体が新たに出店します。

【イベント概要】

1.日時：11月4日（日）午前9時～午後1時30分
(開会式 午前8時45分)

2.会場：燕市役所（北側駐車場）

3.内容 大なべで作る豚汁→



時 間	項 目	内 容
8:45～	◇開会式	テープカット
9:00 ～13:30	◇地元農畜産物販売	コシヒカリ、野菜、くだもの、肉、たまごの販売
	◇下町口ケットコーナー NEW !!	下町口ケット関連のパネル展示、撮影で使用されたトラクター・田植え機の展示等
	◇農福連携 NEW !!	福祉団体の出店(つばめキャンドル販売、小物販売等)
	◇地域間交流、特産物販売	旧三川村、旧中之島町、旧下田村地域の特産品販売 (きのこ、栗、さつまいも、レンコン、ゆり根等)
	◇グループの加工品販売	加工食品の販売 (五目おこわ、五目すし、漬物、コンニャク等)
	◇農産物品評会	燕産の野菜や果実の品評会並びに即売
	◇サービスコーナー	・大なべで作る豚汁〔無料〕(11:30～) ・おにぎり〔無料〕 ・わたあめ、ポップコーン、やきイモ〔有料〕等
	◇ステージイベント (9:15～)	お笑いライブ、日本舞踊、キッズダンス、フラダンス等

※その他：チューリップ球根・きゅうり・ふうせんのプレゼント等

本件についてのお問い合わせ先

産業振興部 農政課：平松、酒井

電話：0256-77-8245 (直通)

平成 30 年 10 月 30 日

燕市子育て総合支援センター「すくすく」で 一時保育がスタート

– 生後 6 か月から 2 歳児まで、30 分単位で利用できます –

11 月 2 日（金）から燕市子育て総合支援センター「すくすく」において、30 分単位で利用できる一時保育を始めます。普段は家庭でお子さんを見ている保護者の方が、急用やリフレッシュなどで、少しだけ預けたいという時に利用できるサービスです。

対象年齢は生後 6 か月から 2 歳児まで、利用料金は 30 分 200 円です。

【燕市子育て総合支援センター「すくすく」一時保育 概要】

1. 開始日時：11 月 2 日（金）午前 8 時 30 分から
2. 実施施設：燕市子育て総合支援センター「すくすく」
(燕市吉田日之出町 1 番 1 号[燕市民交流センター内 1 階])
3. 対象者：燕市に住所を有する、保育園やこども園に入園していない生後 6 か月から 2 歳児までのお子さん
4. 受入人数：午前・午後の時間帯で各 6 人程度
5. 保育日時：(1) 月曜日から水曜日、金曜日、土曜日
※木曜日（祝日の場合はその翌日）と日曜日、12 月 29 日から 1 月 3 日は休み
(2) 午前 8 時 30 分から午後 0 時まで及び午後 1 時から午後 4 時 30 分まで
※1 日あたり最大 3 時間 30 分まで
6. 利用料：30 分 200 円（利用時間が 2 時間を超えた場合一律 800 円）
7. 利用方法：初めて利用される場合は、利用したい日の前日までに事前に面談し登録が必要です。予約制ですので、利用したい前日までにお申し込みください。
8. 申込開始：10 月 29 日（月）から
9. 申込先：燕市子育て総合支援センター「すくすく」(0256-77-8551)

〔こんなときに利用できます〕

- ・ 仕事、就業訓練、就学等で保護者が育児できないとき
- ・ 子育てを利用している人が急に病気や怪我、介護、冠婚葬祭で育児ができないとき
- ・ 育児の疲れを解消したいとき



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 子育て支援課：遠藤
電話：0256-77-8222（直通）

平成 30 年 10 月 30 日

“子ども食堂に関するセミナー”を開催

– 地域における理解者や支援者の拡大を目指します –

昨年実施した「ひとり親家庭等を対象とした生活実態調査」の結果を踏まえ、子どもの居場所づくりとして「子ども食堂」の普及と拡大を図るため、周知と地域で支える気運を醸成することを目的にセミナーを開催します。

子ども食堂に興味がある方や始めたい方などを対象に「子ども食堂」の始め方や運営方法について、全 2 回に分けて学びます。

【子ども食堂に関するセミナー概要】

1.日 時 : (STEP1) 11 月 14 日 (水) 午後 7 時～8 時 30 分

「子ども食堂について、立ち上げについて(開設準備など)」

(STEP2) 11 月 21 日 (水) 午後 7 時～8 時 30 分

「子ども食堂の運営について(運営の留意点など)」

2.会 場 : 燕市中央公民館 3 階 小ホール (燕市水道町 1-3-28)

3.対 象 : 子ども食堂について興味のある方であればどなたでも

4.定 員 : 各 50 名程度 (参加費無料)

5.アドバイザー : NPO 法人にいがた子育ちステイション 理事長 立松有美 氏

6.申込期限 : 11 月 9 日 (金)

7.申込方法 : 申込書に記入の上、社会福祉課に提出していただか、電話または
FAX によりお申し込みください。

電話 0256-77-8186 / FAX 0256-77-8138

《立松 有美 (たてまつ ゆみ) 氏 プロフィール》

- ・特定非営利活動法人にいがた子育ちステイション 理事長
- ・地域の子どもは地域で見守り地域で生きる力を育むための「子育ち拠点」になりたいと平成 27 年夏「にいがた子育ちステイション」を設立。平成 28 年 1 月新潟初の子ども食堂、にいがた「ふじみ子ども食堂」を設立
- ・子育て支援ファシリテーターとして公民館の家庭教育学級や NP 等の親支援プログラムのファシリテーターとして新潟市を中心に活動



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 社会福祉課 : 近藤、渡辺
電話 : 0256-77-8186 (直通)

平成 30 年 10 月 30 日

第42回ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール 出品者の募集を開始

– 市内外を問わず多くの事業者からの出品をお待ちしています –

40 年以上の歴史をもつ「ジャパン・ツバメ・インダストリアルデザインコンクール」は、優れたデザインを評価・推奨することで市内の産業振興に寄与すべく創設されたコンクールです。今年度出品者の募集を 11 月 1 日から開始します。

受賞した製品を表彰し、賞金の授与を行うほか、市役所エントランスや燕三条地場産業振興センターで展示するなど、積極的に PR を行います。

【デザインコンクール 概要】

- 募集対象：金属洋食器、金属ハウスウェア、関連商品、新分野開発製品
ただし、概ね 2 年以内に製作されたオリジナル商品であること。
- 審査基準：(1)新規性・革新性、(2)デザイン性、(3)機能性、(4)市場性
- 表彰：

グランプリ（経済産業大臣賞）	1 点	賞金 20 万円
準グランプリ（経済産業省製造産業局長賞） (中小企業庁長官賞)	1 点	賞金 12 万円
優秀賞 (関東経済産業局長賞) (新潟県知事賞)	1 点	賞金 10 万円
審査委員特別賞	1~2 点	賞金 5 万円

4.審査委員会：2019 年 2 月 22 日（金）※非公開

5.表彰式：2019 年 3 月 26 日（火）

【出品者募集 概要】

- 応募資格：
 - 燕市内の事業者
 - 燕市内の事業者が企画・開発・製造（販売のみは不可）
のいずれかに関わっている国内の事業者
- 応募点数：制限なし ※出品料無料
- 募集期間：11 月 1 日（木）～平成 31 年 1 月 31 日（木）まで
- 応募方法：申込書に必要事項を記入のうえ、出品物と一緒に期限までに提出



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：竹田
電話：0256-77-8289（直通）

平成 30 年 10 月 30 日

つばめ「人とひと」ふれあいフェスタ 2018 開催

– 男女共同参画の視点から教育や学習について学べるイベントです –

男女が互いに人権を尊重し、一人ひとりの個性と能力を十分に發揮できる社会の実現を目指して、『つばめ「人とひと」ふれあいフェスタ 2018』を開催します。

今年は、“男女共同参画の視点に立った教育・学習”をコンセプトにしました。講演会のほか、バリアフリー映画上映会や親子で楽しめる体験コーナーも用意しています。

【つばめ「人とひと」ふれあいフェスタ 2018 概要】

- 1.日 時：12月8日（土）午前10時30分～午後3時30分
- 2.会 場：燕市文化会館・燕市中央公民館
- 3.対 象：どなたでも ※入場無料
- 4.主な内容：

オープニングアクト（午前10時40分～午前10時50分）

キックボクシングチャンピオン伊達皇輝×メテオレンジャー

バリアフリー映画上映会（午前10時50分～午後0時50分）

「西の魔女が死んだ」 ※字幕と音声ガイド付きの映画です。

《映画のあらすじ》

登校拒否になった中学生が、「西の魔女」と呼ばれる英国人の祖母のもとでひと夏を過ごし、規則正しい生活や何事も自分で決めることの大切さを教わり、生きる楽しさを再発見していく物語です。



横澤 富士子さん

講演会（午後1時30分～午後3時30分）

「家庭教育を考える～これが横澤流子育て術～」

講師 横澤 富士子 さん

（お笑いタレント横澤夏子さんの母）

無料お楽しみコーナー（午前10時30分～午後1時）

ものづくり体験（スプーンづくり、アクセサリーづくり）、昔懐かし体験（縁日気分♪ミニゲーム、いろいろ折り紙、着物体験）、他多数

その他 販売コーナーや展示コーナーもあります。



本件についてのお問い合わせ先

企画財政部 地域振興課：頓所

電話：0256-77-8361（直通）

平成 30 年 10 月 30 日

こども手帳の満点獲得者 693 人を表彰

– つばめ元気かがやきポイント事業の抽選会も行います –

この夏休みに子どもたちが取り組んだ「こども手帳」の満点獲得者（693 人）への表彰式を開催します。同日に、抽選で景品が当たる「つばめ元気かがやきポイント事業」第 1 回目の抽選会を開催します。今年も、多数の企業・団体から御協賛をいただき、健康関連の家電製品や運動グッズ、地場産品などの景品が揃いました。

また、「つばめ元気かがやきポイント事業」は 5 年目を迎え、市民の間でも認知が広がり、登録者数も年々増え、12,000 人突破まであと少しとなりました。

【こども手帳表彰式およびつばめ元気かがやきポイント事業抽選会 概要】

1. 開催日/会場：11 月 25 日（日）／燕市保健センター

2. 内容

(1) こども手帳表彰式

対象：小学校 1～6 年生の満点獲得者 693 名

<実績>	配布数	報告者	報告率	満点獲得者
H30 (1～6 年生対象)	3,929 人	3,826 人	97.4%	693 人
H29 (1～4 年生対象)	3,291 人	2,636 人	80.1%	144 人

(2) 第 1 回抽選会（午前 10 時～午後 3 時）

①対象：ポイントを報告して案内状を受け取っている人

※案内状持参で代理抽選可能

②景品：健康関連の家電製品や運動グッズ、地場産品（米などの農産物、タンブラー、鍋等の金属製品、調理器具）他（協賛企業：22 社）

(3) その他：歯つびフェア 2018*も同時開催、会場での登録者には粗品進呈

【つばめ元気かがやきポイント事業 実績】9 月末時点

	手帳登録者	Web 登録者	合計
H30	11,213 人	618 人	11,831 人
H29	10,825 人	552 人	11,377 人

*歯つびフェア（5P メニューです）

歯科健診（口腔がん検診）&歯科相談、フッ化物歯面塗布（先着 150 名）を実施。歯の講演会、表彰式も開催。午前 9 時～12 時まで開催。（燕歯科医師会主催）



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 健康づくり課：高宮、今泉
電話：0256-93-5461（直通）

平成 30 年 10 月 30 日

「下町口ケット」の関連イベント・グッズ続々登場

– 大人も乗れる原寸大ダンボールトラクターを設置します –

市では下町口ケットの口ケを契機に観光施設への誘引強化を図っています。この度、市内企業のご協力で製作いただいた、ダンボールトラクターが完成しました。本日から道の駅国上に設置し、多くの皆様から伝製作所の社員になりきり、乗車体験していただけるようになりました。また、下町口ケットと市内企業とのタイアップ商品も続々登場しています。今後も、関連イベントやグッズの販売を通して、市の農業とものづくりの魅力の拡散を企図します。

【ダンボールトラクター 概要】

1. 大きさ：全長 3340、全幅 1545、全高 2330mm
2. 素材：強化ダンボール
3. 設置個所：道の駅国上（10月 30 日より乗車体験可能）
燕三条地場産センター（11月中旬設置予定）
4. 設計・製作：森井紙器工業（株）



※写真は 1/3 サイズです

《森井紙器工業（株）の紹介》

設計・製作の森井紙器工業（株）は燕市本社で、ダンボールシート、ダンボール箱の製造、販売を主な事業としています。来年 1 月には創業 100 年を迎えます。

【タイアップ商品 概要】

制作会社	商品名	値段	販売場所
片力商事	アイスクリームスプレー（2種類）	918 円、 810 円	道の駅国上、燕三条地場産業振興センター他
	アルミストロー	756 円	
	アウトドア用クッカー 7点セット	5,400 円	道の駅国上他
燕三条地場産業振興センター	エコカップ	3,000 円	道の駅国上（予定）、燕三条地場産業振興センター他
飴屋本店	シユーラスク	410 円	道の駅国上、燕三条地場産業振興センター、農産物直売所ほか他

本件についてのお問い合わせ先

企画財政部 広報企画主幹：堀越

電話：0256-77-8361（直通）